



2019年12月13日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 上田 怜史  
 (コード番号 6573 マザーズ)  
 問合せ先 取締役 副社長 石動 力  
 (TEL 03-6435-7130 (代表))

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年7月26日に公表いたしました2019年12月期連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

2019年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	1,048	△3	△10	△18	△9.04
今回修正予想 (B)	832	△146	△156	△146	△70.57
増減額 (B-A)	△215	△142	△145	△127	
増減率 (%)	△20.6	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	910	90	79	79	40.74

(注) 当社は、2019年12月期より連結決算となっております。そのためご参考に記載しております前期実績は非連結の実績を記載しております。

#### 2. 修正の理由

2019年12月期通期連結業績予想につきましては、当連結会計年度において、アンバサダープログラムの契約単価を増額させる施策を行い、契約クライアントの選定を行いました。しかしながら、通期の平均売上単価が年間を通して当初予想より低く推移して2018年度と同水準 (1プログラムあたり8,519千円) となる見込みです。また、アンバサダープログラムの第3四半期以降の新規獲得数が予想より減少したこと及びアンバサダープログラムの解約数の増加より当初期末導入ブランド数を85プログラムと予想していたところ2019年11月末現在で75プログラムと予想と比べ低く推移したため、売上高が

当初予想した 1,048 百万円に対し、20.6%減の 832 百万円に予想を修正いたします。

営業利益以下段階利益につきましては、予想に比べ売上高が減少した事や新規事業への人件費投資 12 百万円によるものであります。

以上を踏まえ 2019 年 12 月期通期連結業績予想値を修正致しました。

上記の将来に対する記述、業績予想数値は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により変動する可能性があります。

以上